

令和6年度 第1回岡山県和牛改良委員会 議事概要

- 1 日 時 令和6年4月30日(火) 14:00~15:30
- 2 場 所 全農岡山県本部総合家畜市場会議室(真庭市草加部)
- 3 出席者 委員10名、アドバイザー4名、傍聴1名、事務局:3名
- 4 内 容

(1) 種雄牛作出状況について

(ア) 直接検定終了牛の措置

【協議事項】直接検定が終了した3頭の措置について、提案どおり、承認。

①「哲多534」号

措 置 選抜

理 由 期待育種価は高く、ゲノミック評価も皮下脂肪厚以外は高い。体積に優れる。

②「光和美1」号

措 置 選抜

理 由 ゲノミック評価は6形質のバランスがよく、脂質は平均的。発育や前駆に優れる。

③「光和美4」号

措 置 去勢後肥育

理 由 ゲノミック評価はバランスよく高いがMUFAは低い。発育や前駆に優れるが、やや体伸が惜しまれるため。

(イ) 後代検定終了牛の措置

【協議事項】後代検定終了牛の「福乃茂」号について、提案どおり、措置を保留。

①「福乃茂」号

措 置 措置保留

理 由 枝肉重量において、検定成績を雌が多数占める中、平均500kgを超えており、オレイン55%、MUFA60%以上に達する。ロース芯及び脂肪交雑の育種価評価は高い。しかし、枝肉重量と歩留基準値にばらつきがみられるため、宗岡光、桃岡光27の結果をもって措置を決定する。

【報告事項】後代検定中の「宗岡光」号について、進捗状況を報告。

①「宗岡光」号

・検定中16頭中8頭終了。

(2) 令和6年度種雄牛作出方針について

令和6年度の種雄牛作出方針(案)について提案。

方針は令和5年度からの変更はなし。指定交配については、交配雄牛を一部更新。